



2026/08/21

エルシーアイ株式会社

モーガンカーズ・ジャパン

Press-Information-2026001

エンバーゴ解禁：2026年8月28日10時

ご協力をお願いします。

モーガン SUPERSPORT 400

史上最もパワフルでドライバー志向のモーガン、2026年8月28日より販売開始！



- SUPERSPORT 400（スーパースポーツ 400）は 408ps を発生。モーガンのカタログモデルとして初めて 400ps の大台を突破した、ブランド史上最もパワフルなモデルです。
- SUPERSPORT 400 は SUPERSPORT シリーズの新たなフラッグシップモデル。モーガンの 6 気筒プラットフォームをより先鋭的に解釈し、性能、ダイナミクス、ドライバーとの一体感のすべてを引き上げています。
- SUPERSPORT 400 はモーガンの製品展開が新たなフェーズに入ったことを示す一台。英国マルヴァーン本社ではエンジニアリングと製造への投資を継続しており、今後オーダーメイドモデルや限定生産モデルを幅広く展開していきます。
- ベースとなるのは先進的な CXV アルミニウムプラットフォーム。ターゲットを絞った技術開発と性能向上により、モーガン最新アーキテクチャの可能性をさらに引き出しています。
- 搭載エンジンは最新の BMW B58「O1」直列 6 気筒ターボ。8 速 ZF オートマチックトランスミッションとの組み合わせにより、鋭い立ち上がりと優れたレスポンスを実現します。モーガンと BMW の長年にわたる技術提携が、この走りを支えています。



- ダイナミックハンドリングパックが標準装備。調整可能なナイトロン製ダンパーと専用設計のサスペンションジオメトリが、走りの安定性と正確さを高めます。
- SUPERSPORT 400 専用開発された新型ハイドロアクティブパフォーマンスエキゾーストシステムを採用。フラッグシップモデルにふさわしい洗練性を保ちながら、より際立つサウンドを響かせます。
- 新デザインの軽量鍛造 19 インチ Sportlite アルミホイールを標準装備。バネ下重量と回転慣性を低減し、レスポンスの向上と力強い足元の存在感を両立します。
- デザインの進化が、SUPERSPORT 400 に独自のアイデンティティを与えています。新設計のフロントウイングベントと、仕上げを変更したローボディワークが、高められた性能を静かに物語ります。
- インテリアには新しいアルカンタラのオプション、専用ステッチ、専用メーターデザインを設定。オプションでアルミニウム製オートマチックギアセクターも選べます。進化を続ける『カラー・マテリアル・フィニッシュ（CMF）』戦略を反映した、手触りにこだわる空間です。
- カラー、素材、パーソナライズの選択肢も拡大。新色のサテンペイントやオプションのコ랄アクセントディテールにより、1 台ごとにオーナーの個性を映した仕上がりが可能になります。

エルシーアイ株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：高橋一穂）は、2026 年 8 月 28 日より全国の正規販売代理店において、MORGAN SUPERSPORT 400（モーガン スーパースポーツ 400）の販売を開始いたします。

MORGAN SUPERSPORT 400

車両本体価格（消費税 10%込）：31,251,000 円





モーガンモーター・カンパニーは 2026 年 4 月 23 日、ブランド史上最もパワフルなカタログモデル SUPERSPORT 400 を発表しました。このたび日本でも販売の準備が整いましたので、8 月 28 日より販売を開始いたします。

モーガンのカタログモデルとして初めて 400ps の大台を超える出力を発揮する SUPERSPORT 400 は、シリーズの頂点に立つ新たなフラッグシップモデルです。モーガンのパフォーマンスの進化において、大きな一步を刻む一台となります。

SUPERSPORT 400は、SUPERSPORTのコンセプトをさらに追求したモデルです。走りの速さ、正確さ、そしてドライバーとの一体感を一段と際立たせました。SUPERSPORTが従来から備える落ち着きと扱いやすさは受け継ぎつつ、走行性能に軸足を置くことで、より濃密で意志のあるドライビング体験を実現しています。

2025年に登場したSUPERSPORTは、モーガンのラインナップに新たな次元のダイナミズムと洗練をもたらしたモデルでした。その土台となったのが、先進的なCXVアルミニウムプラットフォームと、現代のエンジニアリングと伝統的なコーチビルディングの巧みな融合です。

SUPERSPORT 400 は、この土台をそのまま受け継ぎます。ターゲットを絞った技術開発と性能向上により、SUPERSPORT のアーキテクチャが秘めていた可能性をさらに引き出しました。BMW との長年にわたる技術提携に支えられ、高められた性能は精度、安定性、そしてバランスを兼ね備えた形で実現されています。

SUPERSPORT 400 の登場は、モーガンにとって戦略的な成長と製品開発の新たな段階の幕開けでもあります。今後もオーダーメイドモデルや限定生産モデルを順次発表し、製品ラインナップの拡充と世界市場での存在感の向上を進めていきます。

SUPERSPORT 400は、製品としてのマイルストーンであると同時に、前進する勢いを示す一台でもあります。SUPERSPORTプラットフォームの自然な進化形として、軽量構造、職人技、アナログなドライビング体験というモーガンの原則に忠実であり続けながら、同社の高性能モデルの領域を広げていきます。





マシュー・ホール Managing Director, Morgan Motor Company コメント

「SUPERSPORT 400 は、SUPERSPORT というコンセプトの最も純粋な表現です。シリーズにとって自然な進化であり、CXV プラットフォームからさらなる可能性を引き出すものでもあります。そのすべてにおいて、美しく魅力的な軽量スポーツカーを創るというモーガンの基本理念に忠実であり続けています。

当初から私たちが目指したのは、よりシャープで研ぎ澄まされた走りでした。高められたパワーが、バランスよく、直感的で、深い満足感を伴う形で発揮されると同時に、繊細なデザインの進化によって、SUPERSPORT 400 には明確な意志を感じさせるより際立ったキャラクターが与えられています。

私たちは SUPERSPORT 400 を大変誇りに思っています。ラインナップの頂点に立ち、私たちが積み重ねてきた進歩を体現するモデルです。ハンドメイドによる製造、ドライビングにおける人との関わり、そして純粋な走る喜び。モーガンらしさをそのままに、プラットフォームを進化させて性能を高められることを示しました。

その進歩は、社員の献身、米国や欧州をはじめとする主要市場での勢い、そして研究開発と新型モデルへの継続的な投資を通じ、事業全体に表れています。SUPERSPORT 400 は、私たちの歩みの根幹をなす存在です。」



ドライバーを中心に据えた走り

SUPERSPORT 400 は、歴代のモーガンの中で最もダイナミックな性能を備えたモデルです。SUPERSPORT が持つレスポンスの良さ、正確さ、安定感を土台に、ドライバーとの一体感をさらに追求しました。

SUPERSPORT ではオプションだったダイナミックハンドリングパックを標準装備としました。本モデル専用に再調整されたもので、最適なパフォーマンスを発揮するようにチューニングされたバルブとスプリングレートを備えた、調整可能なフロントおよびリアのナイトロン製ダンパーが特徴です。減衰力は 24 段階で調整でき、ドライバー自身の好みや路面状況に合わせて乗り心地とレスポンスを調整することが可能です。

サスペンションジオメトリとダンピング特性の見直しにより、ボディコントロールと安定性が向上しました。ドライバーの操作に対して、より予測しやすく正確なレスポンスを実現しています。とくに激しいコーナリングでは、シャシーの動きがつかみやすく、確かな手応えが得られます。それでいて、SUPERSPORT プラットフォームが持つ滑らかさと親しみやすさは損なわれていません。オプションのリミテッドスリップディファレンシャルを選べば、トラクションと安定性はさらに高まります。

エンジンは最新のBMW B58「O1」直列6気筒ターボ。8速ZFオートマチックトランスミッションと組み合わせられます。408psを発生するこのパワートレインは、鋭い立ち上がりと優れたレスポンスを発揮します。CXVアルミニウムプラットフォームに組み込まれたエンジンは、走りのバランスと正確さ、そして純粋さを保つよう入念に調整されています。



性能向上の構造的な土台となるのが、SUPERSPORTで初めて採用された先進的なCXVアルミニウムプラットフォームです。SUPERSPORT 400は、このアーキテクチャの可能性を最大限に引き出しました。出力の向上に加え、シャシーの制御性と精度も高められており、ドライバーはその性能を余すところなく引き出すことができます。

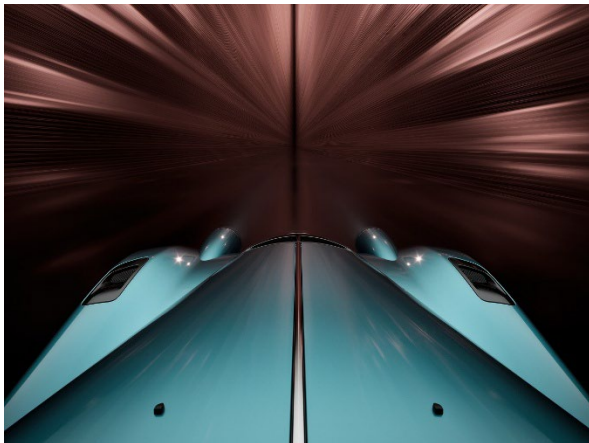
出力の向上は際立っていますが、エンジニアリングの狙いはそれだけではありません。モーガンの軽量化哲学を受け継ぎ、高められたパワーが正確かつ意のままに引き出せるよう仕立てられています。BMWとの長年の技術提携がこのアプローチを支え、性能の向上と洗練性、効率性を両立させました。

SUPERSPORT 400専用開発された新型ハイトローアクティブパフォーマンスエキゾーストシステムは、より際立ち、力強いサウンドを奏でます。エンジンの特性に合わせてチューニングされており、走りの高揚感を高め、ドライバーとマシンの一体感を強めます。

性能が大きく高まった一方で、SUPERSPORT 400の運転感覚は直感的で、安心感があります。この性能と扱いやすさのバランスにより、ドライバーの経験を問わず、幅広い走行条件下でこの車を楽しむことができます。

ドライバーとのアナログなつながりは、変わらず中心的な要素です。ステアリングフィール、スロットルレスポンス、シャシーからのフィードバックは、一切のフィルターを介さず、即座に、そして明確に伝わります。ドライバー、マシン、路面の関係は、より強固なものになりました。

すべてのモーガンモデルと同じく、パワー、重量、レスポンスの関係が基本にあります。SUPERSPORT 400を定義するのは、出力の数値ではなく、その性能がどう発揮されるかです。より研ぎ澄まされ、より正確で、より確かな走り。それでいて、モーガンのコアバリューに完全に忠実です。





ジョナサン・ウェルズ Chief Design Officer, Morgan Motor Company コメント

「モーガンは長年にわたり、職人技、品質、物語性のあるデザイン、そして歓びに満ちたドライビング体験の提供を高く評価されてきました。熟練の職人が現代の技術を融合させて生み出す、エレガントで時に型破りなプロポーション。それは、お客様が個性を表現する手段でもあります。SUPERSPORT 400はその基盤の上に立つモデルですが、より重要なのは、私たちを前進させ、モーガンを世界最高水準と肩を並べる高性能スポーツカーメーカーとして確立したことです。」

新しいシャシーとSUPERSPORTのプログラムは、当初からはるかに大きな可能性を見据えて構想されていました。SUPERSPORT 400は、それを形にする次のステップです。当社のパフォーマンスモデルの進化における重要な節目であり、洗練されたコーチビルディングや大胆で時代を超えたデザインと並び立つ柱を、さらに強固にしました。

SUPERSPORT 400は、当社の『カラー、マテリアル、フィニッシュ』戦略の発展においても重要な役割を担っています。社内の専門知識を広げ、車内で素材の魅力をより洗練された形で表現する方法を探ることで、お客様の思い描く1台を実現していきます。」

明確な意図を持つデザインの進化

SUPERSPORT 400のデザインは、SUPERSPORTのデザイン言語を熟考のうえで進化させたものです。高められた性能を反映しながらも、現代のモーガンを特徴づけるシンプルさと控えめな美しさを保っています。

モーガンの機能的なデザイン哲学では、あらゆる要素が装飾としてではなく、車体のフォルムに溶け込みます。

SUPERSPORT 400はこの考え方をさらに進めました。繊細でありながら明確な意図を持つ改良が、研ぎ澄まされた性格と性能の高まりを伝えます。

フロントウイングに設けられたベントは、機能と外観の双方にメリットをもたらしています。ボディワークにすっきりと溶け込みながら空気の流れと冷却性能を高め、控えめに、しかし確実に、この車の性能の高さを物語ります。



SUPERSPORTではサテングレーで仕上げられていたローワーボディワークが、グロス仕上げに変わりました。これにより流れるようなアルミボディとテクニカルな要素とのコントラストが強まり、デザインとエンジニアリングの結びつきが一層際立ちます。

軽量鍛造19インチSportliteアロイホイールを標準装備。バネ下重量と回転慣性の低減がレスポンスの向上に寄与し、足元により力強い存在感を与えます。標準はミッドシルバー、オプションでダークブロンズ仕上げも選択可能です。タイヤは、その性能を引き立てるミシュラン パイロット・スポーツ5を採用しました。



インテリアにも一連の改良が加えられました。モーガンの職人技と素材へのこだわりはそのままに、パフォーマンス志向のキャラクターをより明確に打ち出しています。

フルレザー内装に加え、社内の『カラー・マテリアル・フィニッシュ（CMF）』の知見を活かしたアルカンタラのオプションを幅広く用意しました。単色のブラックのほか、4種類のツートーンの組み合わせも選択でき、いずれも相性の良いレザーと組み合わせられます。アルカンタラはステアリングホイールにも採用されており、ドライバーとの一体感を高めます。さらにSUPERSPORT 400専用のステッチパターンをシート、ドア、トランスミッショントンネルに施し、キャビン全体に統一感を生み出しました。

専用の計器盤アートワークも、このモデルをシリーズの中で際立たせる要素です。手がけたのは、英国におけるスミス（Smiths）計器の製造元であるケアボント（Caerbont）社。CANおよびLIN通信で動作しながら、アナログらしい表情を保っています。

CX世代のモーガンとして初めて、アルミニウム製オートマチックギアセクターをオプションとして設定しました。陽極酸化処理を施したダークグレーのアルミニウム仕上げで、人間工学に基づく設計と現代的な素材感を融合させ、正確で心地よい操作感をもたらします。選択すると標準のシフトレバーに代わって装着され、SUPERSPORT 400専用のオプションとなります。

これらの要素が相まって、より研ぎ澄まされ、確固たる意志が感じられる空間を生み出し、素材、フォルム、機能が一体となってドライバーを支えます。



個性の表現

モーガンには、すべての車がオーナーの個性を映すものであり、ピッカーズレイ・ロードの熟練した職人によってコーチビルドされるという哲学があります。SUPERSPORT 400は、その考え方をさらに体現するモデルです。

新開発のサテンペイントは「フォージドグレー」「シルクシルバー」「セイルシルバー」「ホライゾンブルー」の4色。洗練された現代的なパレットが車のフォルムを引き立て、外装の選択肢を広げます。オプションではコントラストの効いたグレーのハードトップも選択可能です。テクニカルな印象のローワーボディワークと調和し、独特の表情を与えます。

オプションのコーラルアクセントディテールは、エクステリアグラフィック、ブレーキキャリパー、マルケトリー仕上げのベニヤを含むインテリアパーツなどに指定できます。控えめでありながら、際立ったコントラストを生み出します。



マルケトリの採用は、手仕事のディテールをキャビンに織り込むモーガンの伝統を受け継ぐものです。ひとつひとつに職人の技と精度が宿り、インテリアに独自の表情を生みます。こうした要素によって、パーソナライズの幅はさらに広がります。1台ごとの仕様は、モーガンのデザインチームとディーラーネットワークとの綿密な打ち合わせを重ねて決められています。



モーガンの新たな章

SUPERSPORT 400 の登場は、モーガンモーター・カンパニーにとって重要な節目です。この英国のスポーツカーメーカーが、新たな成長段階に入ったことを告げるものでもあります。最新のフラッグシップモデルとして、オーダーメイドスポーツカーの世界市場において、性能、洗練、そして立ち位置の新たな水準を打ち立てました。

今回の発表は、より幅広い製品プログラムの幕開けでもあります。モーガンは今後 1 年以上にわたり、一連のオーダーメイドモデルや限定生産モデルを順次発表していく予定です。



モーガンモーター・カンパニーについて

モーガンモーター・カンパニーは 1909 年の創業以来、手作業でスポーツカーを製造してきた世界有数の自動車メーカーです。伝統的なクラフツマンシップと現代技術のユニークな融合を開拓し、その車は 1 台 1 台がご注文を受けてからハンドメイドで製作されます。歴史的な本拠地は、英国ウスターシャー、マルヴァーンのピッカーズレイ・ロード。モーガン車が製造されているのは、世界でここだけです。歴史に彩られた赤レンガの建物は、世界でも類を見ない自動車生産施設のひとつとなっています。

モーガンのスポーツカーは、アッシュ（木）、アルミニウム、レザーという 3 つの核となる素材を用いて手作業で作られます。その技術は世代を超えて受け継がれ、生涯をかけて磨かれ、伝統と革新、最先端技術を融合させています。

エルシーアイ株式会社はモーガンカーズ・ジャパンとして、2018 年 4 月より、世界に類を見ないこの「作品」の魅力を日本の皆さまにお伝えしてまいりました。全国 8 店舗の正規販売代理店と 2 店舗のサービス協力店（2026 年 8 月 28 日現在）を通じ、部品販売やアフターセールス業務も含め、安心してお乗りいただける環境づくりに取り組んでいます。

《正規輸入元》

モーガンカーズ・ジャパン（エルシーアイ株式会社）

〒145-0061 東京都大田区石川町 2-1-1 TEL : 03-5754-2227 www.morgan-cars.jp

<本件のお問い合わせ先>

エルシーアイ株式会社 モーガンカーズ・ジャパン 広報：森田 恭平

東京都大田区石川町 2-1-1 TEL : 03-5754-2227

MAIL : morita@morgan-cars.jp